

10 ラグビーフットボール

大会名称 令和7年度第66回宮崎県高等学校新人総合体育大会ラグビーフットボール競技大会
第48回全九州高等学校新人ラグビーフットボール大会宮崎県予選

主 催 宮崎県高等学校体育連盟・宮崎県教育委員会

後 援 公益財団法人宮崎県体育協会・宮崎県ラグビーフットボール協会

主 管 宮崎県高等学校体育連盟ラグビーフットボール専門部

1 期 日 令和 8年 1 月 17日(土) 18日(日) 21日(水) 25日(日) 4日間

2 会 場 川南総合運動公園陸上競技場・高鍋町小丸川運動公園多目的広場(予定)

3 競技規則・競技方法

(1) 令和7年度日本ラグビーフットボール協会制定の競技規則による。

(2) 試合時間は15人制は30分ハーフで、10人制は10分ハーフとする。

(3) 試合時間中に勝敗が決まらない場合は引き分けとし(決勝戦は両校優勝)、次回戦および次大会への出場権は以下の方法で決定する。

①トライ数の多いチーム

②トライ数も同じ場合はペナルティトライ数の多いチーム

③ペナルティトライ数も同じ場合はトライ後のゴール数の多いチーム

④上記で決定しない場合は抽選で決める。

(4) 15人制および10人制(FW5、BK5)の2部制にし、トーナメント戦勝ち抜き法により優勝校を決定するが、3位決定戦は行わない。よって、準決勝で敗退した両チームを3位とする。

(5) 1校が15人制および10人制へ複数エントリーすること、ならびに2部にわたって出場することはできない。

4 引率・監督

(1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は、校長の認める学校の職員とする。なお、職員とは、校長・教頭・教諭・助教諭・常勤講師等とする。

(2) 監督・コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。

ただし、外部指導者について各競技専門部における規定が定められ、監督・コーチが上記の基準より限定された範囲内であれば、その規定に従うことを原則とする。

5 参加資格

(1) 選手は宮崎県高等学校体育連盟に加盟している高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。

(2) 年齢は、平成19年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場回数は同一競技2回までとする。

(3) チームは1、2年生で編成し、全日制課程と定時制・通信制課程の生徒による混成は認めるが合同チームとしての規定に則る。

(4) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる参加は認める。

また、人数不足による合同チームは、同地区内で常時合同練習ができることを条件に、当該校の学校長の申請により宮崎県高体連会長の許可があれば参加を認める。

(5) 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)ただし、一家転住等やむを得ない場合は、所属高等学校長の申請により宮崎県高体連会長の許可があればこの限りではない。

(6) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。

(7) 日本ラグビーフットボール協会規定に違反する者は参加できない。

(8) 留学生の出場について

- ①卒業を目的とした留学生に限る。
- ②出場できる人数は2名までとする。ただし、他の大会とのメンバーは代わってもよい。

(9) 参加資格特例

上記(1)に定める生徒以外の参加については、宮崎県高等学校総合体育大会開催基準要項のとおりとする。

6 参加制限

- (1) 15人制 部長1名 監督1名 選手30名 マネージャー1名 記録員1名
- (2) 10人制 部長1名 監督1名 選手16名 マネージャー1名 記録員1名

7 表彰

15人制および10人制ともに、第3位まで表彰する。

8 参加申込

所定の申込ファイルへ必要事項を入力し

- ①印刷し、公印を押印後PDF化する。
- ②「PDFデータ」と「Excel データ」の2点を専門部指定送付先(アドレス)へ送信

E-mail:mk-rugby@miyazaki-c.ed.jp

尚、合同チームの場合は、最終的に専門委員長より連絡があるので各所属長に報告・確認をお願い致します。申請は一括で専門委員長が行います。

9 申込締切

令和7年12月12日(金)17:00必着のこと。

10 専門委員会専門委員会(組合せ抽選・運営会議)

- (1)期 日 令和7年1月6日(月) 10:00~16:00
- (2)場 所 mrt宮崎放送会議室 TEL0985-25-3111

11 資格取得

- (1)本大会の15人制の優勝・準優勝チームは、第48回全九州高等学校新人ラグビー大会に出場する資格を取得する。(九州高体連共催大会)

12 連絡事項

- (1)競技中の疾病、傷害などの応急処置は主管側で行うが、その後は日本スポーツ振興センターの規定に基づき、各学校において措置すること。
- (2)指導者は安全対策について熟知し、選手に対し適切な指導をしておくこと。
- (3)参加申込み後に参加取り消しの事態が生じないよう、万全の配慮をすること。

13 申込書記入注意事項

- (1)本大会の10人制の優勝・準優勝・3位のチームは第27回九州高等学校10人制ラグビーフットボール大会に出場する資格を取得する。(九州高体連後援大会)
- (2)部長・監督・コーチの欄の「引率責任者(教諭・他)」「外部指導者」のいずれかを○で囲むこと。
- (3)部長・監督・コーチの欄に記入する外部指導者については、常時部活動の場で指導しており、各種大会に引率責任者とともにチームに帯同する、学校長が認めた者とする。
- (4)右上の学校番号は必ず記入すること。

※高体連大会で取り扱う個人情報については、要覧記載の「宮崎県高等学校体育連盟個人情報保護方針」に則する。